

## 重要取組シート

環境局 カーボンニュートラル推進部

取組項目	カーボンニュートラルの実現
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○脱炭素都市の実現を含む堺環境戦略を 2021 年 3 月に策定。同時に、2050 年までにカーボンニュートラルの実現をめざすことを表明。</li> <li>○2022 年 11 月に「堺市地球温暖化対策実行計画」を改定し、2030 年度に市域及び市の事務事業の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 50%以上削減する目標を設定。</li> <li>○市域の温室効果ガス排出量は減少傾向にあるが、2030 年度の削減目標の達成に向けて削減策を進めることが必要。</li> <li>○市の事務事業からの温室効果ガスの排出削減に率先して取り組み、市域へ波及させることが必要。</li> <li>○消費ベースで見た日本の CO2 排出の 6 割は衣食住を中心とするライフスタイルに起因しており、市民のライフスタイルの脱炭素化に向けた行動変容を促すことも必要。</li> </ul>
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭・運輸部門における温室効果ガス排出量を削減するため、住宅用太陽光発電システムや ZEH、電気自動車（EV）・燃料電池自動車（FCV）等の導入支援を行う。</li> <li>○中小企業の脱炭素経営を推進するため、脱炭素経営セミナーの開催、省エネアドバイザー派遣事業のほか、省エネ設備への更新支援や太陽光発電システムの導入支援を行う。また、企業の再エネ電力調達の促進策について検討する。</li> <li>○大阪府市との連携により、H2Osaka ビジョン推進会議を運営し、水素の利活用を推進する。</li> <li>○スマートフォンアプリを用いて、環境行動の実践に対してポイント（インセンティブ）を付与し、市民の環境行動変容を促す「堺エコライフポイント事業」を行う。また、市民のライフスタイルの脱炭素化に向けた行動変容を促す出前講座を行う。</li> <li>○関係法令に基づき、国・府に対して市の事務事業の温室効果ガス排出量等を報告する。</li> <li>○市域の温室効果ガス排出量を算定・公表する。また、より実態に合った市域の温室効果ガス排出量の算定方法について検討する。</li> <li>○市の事務事業における温室効果ガス排出量の削減に向け、市有施設の照明の LED 化や、使用電力の脱炭素化等を推進する。</li> <li>○本庁舎の ZEB 化をモデルとして、市域の民間建物の ZEB 化へ波及させる施策を検討する。</li> <li>○環境省「脱炭素社会実現のための都市間連携事業」を活用し、環境・脱炭素分野における国際都市間協力を推進する。</li> <li>○SDGs の達成や脱炭素社会実現に向けて率先して取り組む本市として、協定締結事業者との連携により、持続可能な航空燃料（SAF）に活用される家庭系廃食用油の資源化を促進する。</li> </ul>

スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 事業所向け省エネ設備・太陽光発電設備の導入支援、省エネアドバイザー派遣事業を開始(4月) <input type="checkbox"/> 市民等への出前講座の実施(4月～) <input type="checkbox"/> 2030年度未完了を計画している市有施設の照明のLED化の前倒しを検討(4月～) <input type="checkbox"/> 市有施設における使用電力の脱炭素化に向け、堺市電力調達に関する環境配慮方針を改定・運用し、再エネ電力の更なる調達に向けた新たな手法を検討(4月～) <input type="checkbox"/> 市域の民間建物のZEB化普及施策を検討(4月～) <input type="checkbox"/> 住宅用太陽光発電システム・ZEH・EV・FCV等の導入支援を開始(6月) <input type="checkbox"/> 脱炭素経営セミナーを開催(6月) <input type="checkbox"/> 堺エコライフポイント事業を開始(6月～)	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> H2Osakaビジョン推進会議第19回会議を開催(10月) <input type="checkbox"/> 市域の温室効果ガス排出量の公表(10月)	
	次年度 以降	<input type="checkbox"/> 堺市地球温暖化対策実行計画に基づく取組の推進	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	5-(3)ゼロカーボンシティの推進	
	寄与する KPI	市域の温室効果ガス排出削減量(2013年度比) [現状値 : 14.1%(2017年度)、24.5%(2021年度)]	目標値(2025年度) 19.0%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 13	気候変動に具体的な対策を
	寄与する KPI	市域の温室効果ガス排出削減量(2013年度比) [現状値 : 14.1%(2017年度)、24.5%(2021年度)]	目標値(2025年度) 19.0%